

News Release

「ネットワークを見える化」するスイッチを販売開始

PoE 搭載モデルではオートチェック機能で機器を監視し、トラブル時に再起動！

株式会社スタッフ・アンド・ブレン(本社:東京都千代田区、社長:栗山和也)は、「ネットワークを見える化」する機能を搭載したギガビット対応ウェブスマート+スイッチ SB-GS1800 シリーズを2016年12月14日より販売開始します。

このウェブスマート+スイッチは、接続機器可視化機能(DMS: Device Management System)によってLAN内の見える化を実現するマネージドスイッチです。

DMSは本スイッチ向けに開発された画期的な新技術で、DMSの使用により、本機配下のLAN上にあるデバイスを、有線で接続されている機器はもちろん、仮想マシンからモバイル端末まで、すべて一目で確認することができ、ネットワークトラブル時の問題の切り分けや、不正に接続された機器の発見を容易に行うことができます。

このスイッチはVLAN機能やDHCPサーバ機能などの使用による洗練されたLAN構成の容易な管理や、基本的なセキュリティ、QoSを提供する、マネージドスイッチならではの長も備えています。また、ループ保護機能でループが発生したポートを自動検知してシャットダウンすることにより、ちょっとしたミスで発生させがちなループによるネットワーク障害の被害範囲を最小限に食い止めることができます。

PoE(Power over Ethernet)搭載モデルでは、オートチェック機能により給電している機器に対して状態監視を行い、フリーズ等で反応しなければ給電を一旦停止し、再度給電を開始することにより機器の再起動を行う設定が可能で、これによりシステムの可用性が向上できます。

本製品の長をを表すキーワードは、以下の通りです。

- ◇ DMS(接続機器可視化機能)によりLANの接続機器(モバイル端末含む)を見える化
- ◇ LAN構成を整頓し、セキュアにするマネージドスイッチ
- ◇ ループ保護機能により、ネットワーク障害の被害を最小化
- ◇ PoE搭載モデルでは、電源供給している機器を監視し、再起動を実施
- ◇ GbE対応の高速通信、SFP搭載で光ファイバにも対応
- ◇ グリーンイーサネットによる省電力の実現

今回、販売するモデルは2つで、26ポート(うち2ポートはGbE RJ45/SFP 切替)のSB-GS1826と、PoE機能搭載10ポート(うち2ポートはGbE RJ45/SFP 切替)のSB-GS1810-PoEで、価格はSB-GS1826が定価96,000円(税抜)で、SB-GS1810-PoEが定価92,500円(税抜)です。



26ポート ウェブスマート+スイッチ
SB-GS1826



10ポート ウェブスマート+ PoE スイッチ
SB-GS1810-PoE

簡単に「ネットワークを見える化」できるDMS機能と、PoE搭載モデルでは、機器を監視して、自動で再起動が行えるオートチェック機能により、セキュリティ対策と管理コストの低減を図ることができます。

株式会社スタッフ・アンド・ブレン 営業部
〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-5 麹町志村ビル 4階
TEL 03-3264-1523 FAX 03-3264-1522
<http://www.sb-tokyo.jp/>